

機能説明

運用系

コントローラカスタマイズ	コントローラの操作ボタンへ割り付けられている機能を削除・変更できます。また、液晶に表示される情報の削除、また常時表示させることもできます。
パワーユニットカスタマイズ	繊細な温度制御、バルブ寿命を優先した温度制御など温度制御方法をチューニングできます。
室内温度センサーの移行	標準ではコントローラのセンサーを使用しますが、パワーユニットにセンサーを設置することもできます。
起動時動作選択	停電復帰後の動作・設定温度を選択できます。
運転情報蓄積	運転された時間やバルブが開いている時間、ファンやバルブの切替回数などの運転情報をカウントします。
メンテナンスモード	パワーユニットのスイッチ設定・動作状況をコントローラで確認できます。
室温感知補正	室温を冷暖房モードごとに補正できます。
無人運転	運転停止中でも室温がある温度範囲内に保たれるように自動運転ができます。また、外部信号や通信により在／不在の情報を入力することで、確実な無人運転ができます。
室温警報	室温がある範囲を超えたときに警報を出力します。
特殊信号	コントローラや外部信号、通信機能により温度制御には無関係な情報をON/OFFでき、その情報は液晶ディスプレイにシンボルマークで表示されます。管理を行いたい情報の表示・伝達手段としてコントローラを使用できます。

操作系

レベル温度設定	温度設定を温度表示とレベルメーターのどちらでも設定できます。
操作禁止	コントローラの操作禁止ができます。また、通信機能を用いるとボタン別に操作禁止ができます。操作禁止されているボタンを押した場合、液晶ディスプレイに禁止されていることを表示します。
故障コード表示	温度センサー断線などの異常時には、故障コードを液晶ディスプレイに表示して停止します。外部からのデジタル信号による故障入力もできます。
警報コード表示	室温異常や連動パワーユニットの故障などの警報コードを液晶ディスプレイに表示します。外部からのデジタル信号による警報入力もできます。なお、警報時は通常の操作もできます。
タイマー	ある時間後に運転/停止を行うタイマー運転ができます。
セットバック	過冷暖房を防止するために、設定温度よりも冷房モードでは高く、暖房モードでは低く温度制御ができます。
バックライト	コントローラボタンを押したとき、5秒間液晶ディスプレイにバックライトが点灯します。 (バックライト付きのコントローラのみとなります。)

制御系

ファン(バルブなし)制御	ファンのみによる温度制御ができます。
初期運転	2管式ファンコイルでは運転開始時、確実に冷暖房を切り替えられるように、ある一定時間配管に水を流します。
ソフト運転	風量を2段階以上切り替えるときは、3秒間隔で1段階ずつ切り替えて、ファン切替時の不快感を和らげます。
インターロック	4管式ファンコイルでは冷暖房を切り替えるときは、熱効率を考慮して冷房バルブと暖房バルブの両方をある一定時間閉めます。
3方弁インターロック	2管式ファンコイルと3方弁バルブを使用した4管式運用では、バルブを閉めるとき、先に入水側バルブを閉めてから還水側バルブを閉めます。この機能によりファンコイル内部の圧力上昇を防ぎます。
冷暖自動切替	2管式ファンコイルでは冷温水センサーを配管に取り付けることにより、冷暖房を自動感知します。
過流防止制御	冷温水の還り配管温度を計測して冷温水の流れ過ぎを防止します。
4管式運用自動切替	冷温水センサーを配管に取り付けることにより、空調能力を自動認識し、状況に応じた制御ができます。
ドライ制御	4管式ファンコイルにて冷水コイルによる除湿、温水コイルによる再熱ドライ制御ができます。

システム系

集中制御	通信機能により遠方からの自動制御ができます。
多種類のデジタル信号入出力	デジタル信号の外部入出力サポートが1点ずつあります。この信号には多くの信号種類の中から組み合わせで割り付けることができますので、様々な目的に対応できます。また、入力信号は状態信号・パルス信号のどちらにもできます。
デジタル信号入出力ポートの増設	オプションボードを装着するとデジタル信号入力ポートが計4点、出力ポートが計3点に増やせます。
パワーユニット連動	1台のコントローラで最大17台までのパワーユニットを操作できます。

機能説明 (グループパネル)

運用系

グループ登録	最大3種類のグループ (G1/G2/G3) を登録できます。このグループはスケジュールや冷暖房設定、運転状態の設定などに使用できます。
冷暖房設定	機器の個別/グループ/一括で冷暖房切替ができます。
スケジュール	曜日ごとに1日4個のスケジュールを7パターン設定できます。また、最大36日の特別日を設定できます。
運転積算	各機器の運転時間を最大49日分記録できます。積算する時間帯はスケジュールで設定し、積算値をUSBメモリ出力できます。
信号の入出力	信号入出力用パワーユニットを使用して発停、冷暖房切替、ロックのON/OFF、バルブ強制開などが外部からできます。
システム調整	試運転時にファンとバルブを強制的にON/OFFできます。また、機器のアドレスをグループパネルの管理番号に自由に登録することができます。
システム定義	各種表示、設定の使用/未使用などを変更できます。ただし、名称の変更はできません。

操作系

簡易発停	機器の運転状態をランプイメージで表示し、ボタンを押すと運転状態 (運転/停止) が切り替わります。
運転状態	運転状態をモード名で表示し、個別/グループ/全館で設定できます。
温度状態	設定温度と計測温度を表示し、個別/グループ/全館で設定できます。
ロック状態	操作のロック状態 (解除/運転のみロック/温度のみロック/全てロック) を表示し、個別/グループ/全館で設定できます。
冷暖房状態	冷暖房の状態をモード名で表示します。
故障状態	故障コード名を表示し、警報アラームの使用有無を設定します。
故障履歴	各機器が故障/復旧した時刻を最大300件記録できます。
過流防止	各機器の過流防止機能に関する情報 (目標温度や許可禁止) を表示し、個別/グループ/全館で設定できます。

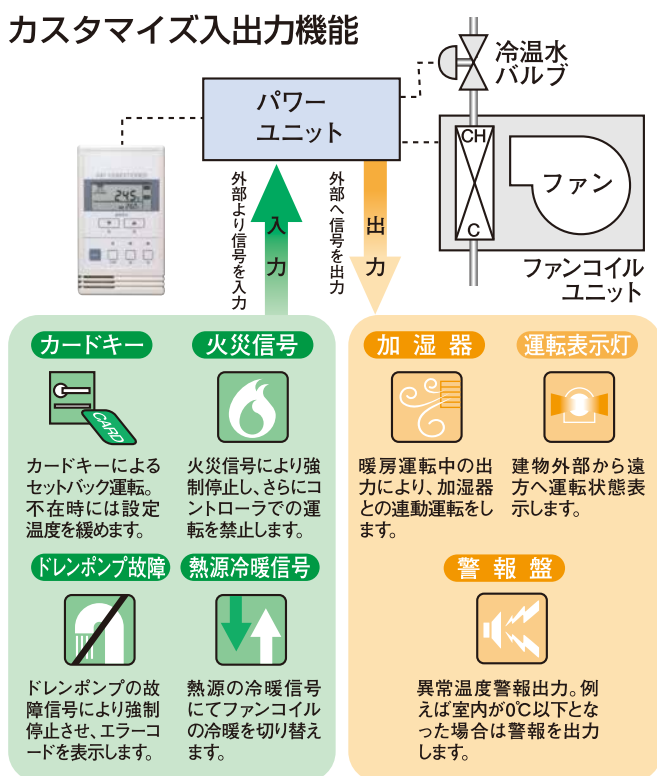
その他

故障内容表示	機器に故障が発生した場合、故障の内容と復旧の手引きをヘルプ表示することができます。
部屋名表示	タッチパネル上部に部屋名を記入したシートを差し込めます。
清掃メニュー	タッチパネルの汚れを拭くときに使用します。
バックライト自動消灯	タッチパネルに一定時間ふれないと自動的にバックライトが消灯します。

●設定変更費用が必要な場合があります。最寄りの営業所へお問い合わせください。

こんな事もできます

カスタマイズ入出力機能



特殊ファンコイルにも

